

# 若菜っ子

『わかるまでがんばる からだとこころを鍛える なかよく助け合う若菜っ子の育成』

令和6年12月9日

通信第8号

校長 伊東 計太郎

(問い合わせ)

TEL: 22-0581

## 師走を迎え2学期も、そして今年もあと少し

2学期も残すところ2週間となりました。学級では、子どもたちも先生方も大変な学期末の学習、テストが続いていると思います。9月から始まった2学期には、様々な学校行事を行ってきました。運動会、6年修学旅行、4年、5年見学旅行、音楽鑑賞会、その他の学年での活動等、毎日のように、学校の外に出たり、来客があつたりと、日が経つのが早かった感があります。行事のねらいは、準備して、体験して、振り返ることだと考えています。多くの行事を通して、子どもたちひとり一人が、かしく、たくましく成長したと実感する日がくることを願うところです。

保護者の皆様におかれましては、行事があるたびに、子どもたちの持ち物等を準備していただいたり、学校に来て様子を見ていただいたり、たくさん協力していただきました。子どもたちのため、学校のために、ご理解とご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 冬休み前に子どもたちの生活を振り返ると

もうすぐ冬休み(12/25~1/7)になりますが、2学期の子どもたちの学校生活(言動から)を振り返り、行動面で気になること、心配なことについて、保護者の皆様にも共通な認識をもっていただければと思います。

### ①「学校に遅れてくる子どもが多いのが課題です」

若菜小学校の課題は、遅刻してくる子どもが多いことです。1時間目、2時間目、4時間目、給食後など、いろいろな時間に登校してきます。最も多いのは、1、2時間目の授業時間くらいに登校してくる子どもたちです。登校については、歩いてきたり、おうちの人に送ってもらったりと様々です。登校時間は、何度もお伝えしていますが8時20分です。それまでに学校に入ることです。おうちの人送ってこられて、この時間に間にあらない子どもたちの数も10名を超えます。遅れてくる理由は、「ねぼう」がほとんどです。長い休みを目前にしていますが、明日からの2週間「遅刻0」の日が1日でもあることを願っています。本校に赴任した時に、安全上、正門を閉めると、「閉めないでください。遅れてくる子がいますから」と言われました。その状況は避けたいと思います。

今から32年前、本校から近かった小学校で登校中に2名児童が不明となり、命を奪われる事件がありました。1人、2人で、子どもが登校していない時間帯に歩いてくることは危険です。万が一の確率どころではありません。そのことを共通にご理解いただきたいと思います。校区では、ありがたいことに頻りに巡回しているパトカーを見かけます。学校も依頼していますが、近隣住民の方からの依頼もあると思います。下校途中の寄り道、他の(友だち)家庭への立ち寄りも、すぐに暗くなりますので、十分に子どもたちに伝えていただきたいと思います。本当に心配しています。

### ②「ゲーム、スマホの見過ぎは心配です」

先日、小・中学校、高校の先生と警察署員合同の県下一斉の街頭補導に参加してきました。夜8時前、本校からも近い、クレーンゲームなどがたくさんある場所に行きました。本校の子どもとは会いませんでしたが、保護者と一緒にゲームをしている子どもたちが50人くらいいました。お店の人に聞くと、夜10時くらいにも子どもたちはよく見かけるようで、「おうちの人と一緒にですか」と声をかけているそうです。また、ある日の子どもとの会話で「どのくらいスマホとかを見ているのか」と尋ねると、「5時間」と・・・驚きました。しかし、それは現実でした。穂波西中校区で取り組んでいる学習の一環で、本校でスマホ、タブレットについての学習がありました。学習の目的は、「自分でスマホ等の活用の仕方、使用時間について考え、実行する」ということです。学習の中でとったアンケートの回答では、平日で1時間、2時間は動画を見ていると回答した子どもがほとんどでした。週末は、5時間くらいになってもと納得させられました。

警察の方と話す、筑豊地区の少年犯罪の傾向としては、薬物犯罪やSNSに関するネット型犯罪、性に関わる犯罪など多岐にわたることでした。話の中で強調されたのは、何気なく使っているスマホやオンラインゲームによって児童が巻き込まれる犯罪が増えているということでした。友だち同士でのやり取りから、性別関係なく友だちの友だちに広がり、拡散が続けます。その過程でいじめや脅迫が起こるといった話でした。誰が誰と交信しているかわからない、顔が見えない恐ろしさがあり、たとえ法を犯していることであっても、それには気づきません。知らないからです。使い方のルールづくりを超えてチェックすることが必要です。ゲーム依存は身体、精神の面にも悪影響を及ぼすと言われています。このことも本当に心配です。

### お知らせしたいことがあります。

ひとつは・・・、11月17日(日)に、「いづか小学生の主張大会」がイヅカコスモスコモンで開催されました。この大会は、市内19小学校の6年生代表1名が参加し、自分が日頃考えていることを聞いている人を意識して主張を述べる(伝える・訴える)ものです。

本校からは、6年生の白土美優さんが出場してくれました。主張題は「まちをきれいにするために」でした。実際の発表では、多くの人の前で、堂々と自分の主張を述べてくれました。普段の生活の中から感じたことを文章に、そして声にして伝えてくれました。素晴らしかったです。結果は、見事に主催団体の理事長賞を受賞しました。

もうひとつは・・・、11月23日(土)に、「飯塚市小学生放送コンテスト」が庄内中学校で開催されました。この大会は、市内の小学校から「朗読」「アナウンス」の2部門にエントリーすることができ、アナウンス技術を高めるために開催されています。本校からは、5年生の牛島唯翔さんが朗読部門に出場しました。学校からひとりだけの出場でしたが、課題として出された物語場面の様子を感ぜながら、気持ちを声に乗せて朗読してくれました。声の強弱、抑揚ともに素晴らしかったです。結果は、優良学校賞の賞状を学校に持ち帰ってくれました。

### 3学期は1月8日(水)です。

3学期は、年明けの1月8日(水)からです。6年生にとっては、小学校生活最後の学期となります。(卒業式: 令和7年3月18日) 後輩たちへ何かを残す行動に徹してほしいと思います。

5年生は、最上級生となり、学校の先頭に立っていく心構えをつくるときとなります。4月からの自分を想像しながら行動できるように全職員で支えていきたいと思っています。